

寄りそうチカラで
誰もが幸せを実感できる街をつくる！



寝屋川市議会議員

馬場ちから

ば ば 才

所属政党：完全無所属

市議会会派：シン・ネヤガワ議員団



挨拶

新しい年を迎えました。2024年はコロナ禍を脱却したものの、外出控えはつづき、物価高騰も重なり市民生活や事業活動に大きな影響を及ぼしています。本年も市民の安全安心な生活を守り、地域経済を後押しする取組を議会人として全力で推進し、誰もが幸せを実感できる街の構築に向け尽力して参ります。本年もよろしくお願いいたします。

12月議会での馬場の一般質問（市ホームページにて動画配信中）

高専跡地の住宅政策に待った！

問 2027 年に移転する大阪公立大学工業高等専門学校（高専）の跡地の活用について市は「住宅を中心」との方針を示されている。既存建物や体育館の利活用の可能性を検討したのか？

答 多くが耐用年数を迎える状態。利活用は課題がある。

問 本市と類似団体との比較で本市の体育館面積は他市の約半分。グラウンド面積は他市の約 1 割といった状況を改善する思いがあるのか？

答 市域面積等に違いがあり望ましい施設の規模や配置は市によって異なる。

問 地域ニーズの調査が必要と思いますが？

答 ニーズ調査の実施は考えてない。

問 土地面積は約3万坪。道路等を差し引いた住宅用地は何世帯で何人の人口増を想定されているのか？またそれによる税収増は？また掛かる新たな行政サービスの資産は？

答 570戸、1710人の人口増。年間3億7千万円の増収。行政サービスのコスト積算は困難



約8年前の住民基本台帳人口移動報告及び国勢調査結果を基にした742万件の転居についての分析では、約3割が同一市町村内での引越。また他3割は近隣他市からの転居。とのデータからも市が進める住宅政策は本市内の空き家増加と、近隣他市との人口の取り合いとなる。また行政サービスのコスト増を考慮しない住宅誘致には危うさを感じます。当該土地の活用は「住宅」ではなく産官学連携をふまえ「みどり・文化・スポーツ」を意識することを要望します。今後も強い意志をもって注視して参ります。



↑ 高専のグラウンドと校舎

不登校支援の取組みについて

問 学校での不登校支援の取組みに関する考え方は？

答 学校に登校するという結果のみを目標とせず、児童生徒が自らの進路を主体的にとらえ社会的に自立することができるように支援を行っている。

問 不登校を4段階、及びその兆候のある子ども達を3段階の計7段階に分類し、各々への個別支援を行う
尼崎市の取り組みを好事例と紹介。本市の対応については14項目に基づいて人数を把握とのことだが、
14項目にチェックを入れているだけでは？

答 そのとおり。

問 全小中学校に設置されている「校内教育支援センター」の目的は？

答 学校内の居場所を確保し、不登校の未然防止や登校復帰を支援することが目的。

問 校内教育支援センターの支援する関係者、また子ども達への周知が必要では？

答 学校独自の名称と合致していない部分もあり周知に努める。子ども達へは個別対応している

ポイント 関係者間でも校内教育支援センターの認知度は低く質問しました。不登校支援は尼崎市のように
登校渋りも含め細部に分類し、子ども達の状況に寄り添った支援が必要と考えます。子ども達の
居場所の選択肢は多いほうがよく、今後も様々な声を聴かせていただきます。

その他の馬場の質問

- 消防団各班の担当地域について 消防団員として市民大訓練に参加し、日ごろの消防団活動を行う
地域と、大規模災害時での活動エリアとの「ズレ」から「消防団を小学校単位で組織しては」との
趣旨で質疑。人員、屯所など様々な課題があることをふまえた上で問題提起しました。
- 化学物質PFAS(ピーファス)について 昨今話題にあがる化学物質について本市の検査状況と結果
の公表について質疑。ちなみに本市水道水のPFAS数値は国の暫定基準値を下回っています。

12月議会にて可決された主な内容

都市公園利用料金の改定（条例改定・馬場の公約が一部実現！）

グラウンド等の市民以外の利用料金を市民利用時の2倍に。本市の市民や利用団体が利用しやすくなる制度。
馬場が過去の議会にて他市の同様な料金設定を指摘し実現。次は利用希望日重複時の本市民が優先となる
抽選制度の構築に向け尽力します。

（新）空き家流通促進審議会の設置（条例改定）

危険ではない空き家に対する本市独自の新しい「（仮称）空き家税」を検討する審議会。様々な観点から
の議論が必要と認識。空き家活用士の資格をいかに多岐にわたり質疑。今後の動きをチェックします。

1月臨時議会にて可決された主な内容

水道料金の基本料が4か月分免除に

国の交付金を活用し約5億円（国費）で市民及び事業者含め全ての水道利用者が対象。R7年3月からの
4か月。馬場は委員会にて物価高騰で暮らしや事業が厳しい市民等に寄りそう取組と高評価。

無料 〈馬場ちから 市政報告会のお知らせ〉 お気軽にお越しください！

日時 令和7年6月29日（日）11時開会

場所 アルカスホール メインホール（寝屋川市駅前）

↓ 本年も寝屋川市内を走り回ります！



馬場ちからのプロフィール

- 年 齢 昭和46年1月 寝屋川市生まれ
- 学 歴 第五小学校、第六中学校、近畿大学附属高等学校。近畿大学理工学部中退、
大阪市立大学大学院・創造都市研究科修士課程修了・都市政策修士
- 趣 味 読書・太極拳（1級）・ラジオ体操
- 職 歴 16年間の会社勤めを経て宅建士や空き家活用士の資格をいかに会社を起業。
PTA会長・JC理事長を経験。現在、保通司・消防団員。ねやがわ児童虐待減らそう会事務局
- 政界関連 2023年4月 市議会議員選挙にて3期目当選。
（令和6年度）現務部市副常任委員兼委員。枚方寝屋川消防組合副会長

馬場ちからの活動報告はフェイスブック・LINE・Instagram・エックスにて発信中



フェイスブック



LINE



Instagram



ツイッター

寝
屋
川
市

馬場ちから事務所

〒572-0006 寝屋川市美井元町15-11

☎072-837-7222 ☎072-802-0999

✉baba@genkicity.net

寝屋川 馬場ちから